

食品流通の効率化・高度化の推進

野菜等の流通の効率化を図るため、卸売市場の機能の強化、ITの活用、生産地から消費地までのコールドチェーンシステム（低温物流一貫体系）の整備等を推進。

7, 723 (9, 269) 百万円

1 ポイント

野菜等の生産から流通・消費に至る構造改革の一環として、次の取組を行うことにより、食品流通の効率化・高度化を図る。

(1) 卸売市場の機能の強化

- ① 卸売市場施設整備事業 5, 962 (7, 681) 百万円
市場流通の効率化・高度化を図るため、中核的卸売市場の再整備を行うとともに、効率的な物流、迅速な情報処理、高度な品質管理・鮮度保持等卸売市場の有する機能の強化に資する施設を重点的に整備。
- ② 市場経営基盤強化事業 53 (63) 百万円
市場関係業者の経営体質の強化を図るため、経営合理化等を促進するための計画策定に加え、仲卸業者の業務の再編等に向けた経営、財務、物流等についての開設者による指導強化等を促進。

(2) ITを活用した流通の効率化

- ① 食品流通高度化プロジェクト事業 700 (1, 000) 百万円
野菜等の流通におけるコスト削減を図るため、最新の情報技術を活用し、革新性・経済性に優れた食品流通ビジネスモデルの開発・実証。
- ② 中小食品流通業情報技術人材育成事業 25 (0) 百万円
生鮮EDI (Electronic Data Interchange) やITを活用した食品流通システムの導入を推進するため、中小食品流通業者を対象とした情報技術習得のための研修を実施。
- ③ 商品先物市場振興対策事業 20 (0) 百万円
IT等を活用した効率的な現物受渡システムの検討・開発等を実施。

(3) 生産地から消費地までのコールドチェーンシステム（低温物流一貫体系）の整備

- ① 食品基幹物流高度化事業 450 (0) 百万円
鉄道等の輸送を活用（モーダルシフト）した低温一貫輸送体制の構築を推進するため、食品低温流通ターミナルの整備、クールコンテナ等輸送機器の整備を行うとともに、往復輸送、共同・混載輸送等を行うための情報ネットワーク等を整備。

② 生鮮品共同配送事業

181(0)百万円

生鮮品小売業者が、卸売市場からの仕入れ・配送・加工を共同で行うための施設等の整備、共同配送システム構築に必要な機器整備等を実施。

(4) 食品流通の実態把握の強化

○ 価格形成調査

50(45)百万円

食品流通の効率化等に資するため、生鮮食料品の流通段階別の価格やコストの実態の把握・総合分析を実施。

2 事業実施主体

地方公共団体等((1)、(3))、民間団体((1)②、(2))、農林水産省((4))

3 補助率

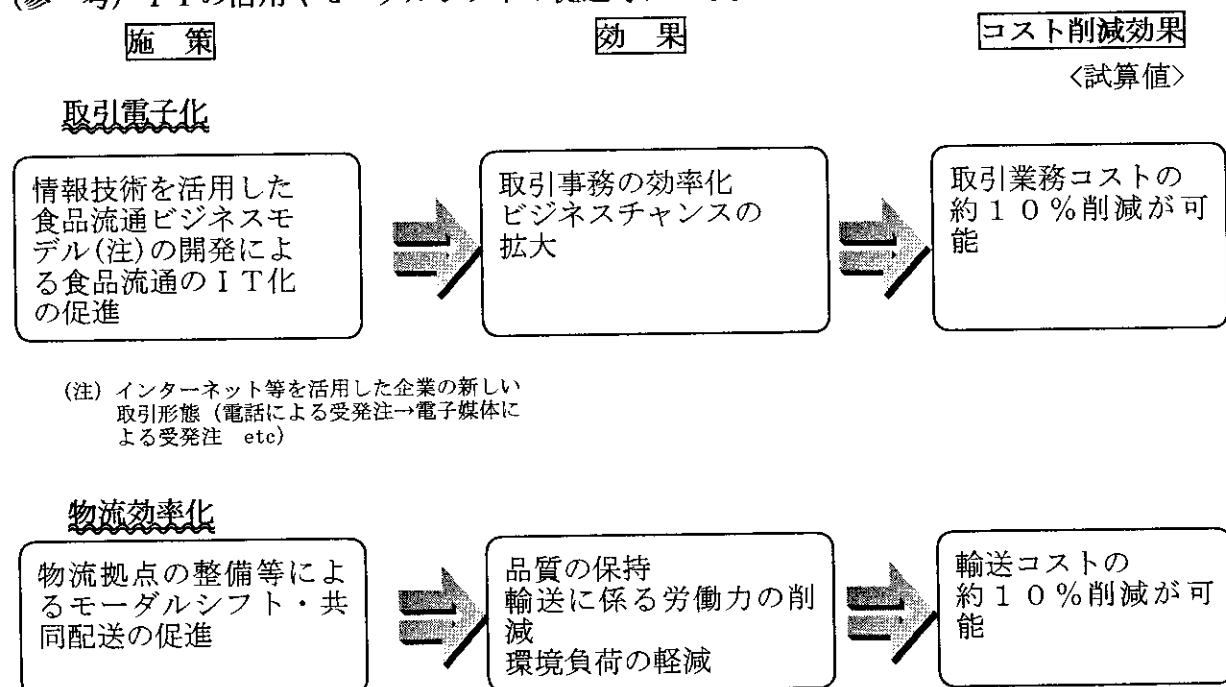
(1) ①4/10以内、1/3以内、1/4以内、1/5以内

②定額、1/2以内

(2) 定額

(3) 1/3以内

(参 考) ITの活用やモーダルシフトの促進等による流通コストの低減のイメージ



[担当窓口課：総合食料局流通課]